

令和5年度

介護保険事業
事業計画書

特別養護老人ホームこざくら荘

短期入所生活介護事業所こざくら荘

デイサービスセンターこざくら荘

社会福祉法人 幌延福社会

も く じ

基本理念、ビジョン、ミッション、職員行動指針	1
Ⅰ はじめに	2
Ⅱ 重点目標	
Ⅲ 特別養護老人ホーム運営計画（短期入所生活介護事業含む）	3
1. サービスの概要、定員等	
2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重	4
3. 利用者の健康管理	
4. 安全・衛生管理	
5. 職員の資質向上と人材育成の促進	5
6. 処遇・ケアの充実	
7. 高齢者虐待防止委員会の設置	
8. 記録と情報の共有化	
9. ホームページによる家族や地域への情報提供	
10. 町外福祉有償運送サービス	6
11. その他	
12. 各種会議の開催	
Ⅳ デイサービスセンター運営計画	7
1. サービスの概要、定員等	
2. 通所介護計画に基づくサービス提供	8
3. 機能訓練	
4. 入浴	
5. 送迎	
6. 給食	
7. 健康状態の確認	9
8. 年間行事	
9. 衛生管理	
令和5年度 行事・業務予定表	10
令和5年度 職場外研修等予定	11
令和5年度 職場内研修等予定	

基本理念

「笑顔、安心、思いやり」

利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護を行います。

ビジョン

笑顔のある生活が送れるよう「こざくら荘を利用して幸せ」と思っていただけの施設を目指します。

その人らしさを大切に利用者主体の介護を行い、職員が自分の家族も入れたいと思える施設を目指します。

ミッション

「利用者や家族の方に信頼され、地域から必要とされる施設を目指します。」

利用者の方が求めるものを理解し、それに応えるサービスを職員一人一人、又はチームとして実践し提供できる施設を目指します。

職員行動指針

1. 常に笑顔を大切に、思いやりの心をもって、利用者の方の立場に立った介護を行います。
2. 明るい挨拶を行い、否定的な表現は避け、利用者の方の思いをくみ取ります。
3. 自分の行動に責任を持ち、改善を繰り返しながら事故のない介護を行います。
4. 仲間同士お互いに助け合い、学び合い、楽しい職場となるようチームワークを大切にし、後輩からは良き先輩として慕われ、上司からは信頼される職員となります。
5. 職員一人一人がこざくら荘で働いている事に誇りを持ち、自己研鑽に努め、向上し続けます。

I. はじめに

こぞくら荘は、高齢化の進展を背景に、幌延町の高齢者福祉の拠点として平成6年の開設から今年で30年目を迎え、幌延福祉会として北星園と協力しながら地域の方々にさらに信頼されるセーフティーネットとしての役割を果たしていかなければならないと考えています。そして、基本理念であるところの、「笑顔、安心、思いやり」という、「利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護」を实践する施設を実現するために、特別養護老人ホームをはじめとした各事業所のサービスを利用していただく皆様方に対して、質の高いサービスの提供を目指していきます。一方、感染が続いていた新型コロナウイルスは、5月からこれまでの2類からインフルエンザと同様の5類に変更になることが決定されました。こぞくら荘では幸いなことに、職員の努力もあって、利用者の方の新型コロナ感染者は出ておりませんが、ご家族との面会制限を少しずつ緩和していこうと考え、まずは相談室での面会が可能になるように調整していこうと考えております。また、昨年度から外国人介護員1名が実際に働き始め、現在は他の介護員と同様に夜勤に入って一生懸命に利用者のために働いてくれております。今年度はさらにもう1人の旭川福祉専門学校外国人卒業生が介護員スタッフの一員として加わりました。一日でも早く、幌延町での暮らしに慣れて、職場環境にも慣れてくれるようにサポートしていこうと考えております。

II. 重点目標

- (1) 職員の資質向上を図り、利用者の方への虐待防止と接遇向上を図ります。
- (2) 必要な業務改善を行い、利用者の方がさらに快適に暮らせるよう取り組みます。
- (3) 家族の方々との連携を図りながら、利用者の方の立場に立った質の高いサービスを提供します。

Ⅲ. 特別養護老人ホーム運営計画

(短期入所生活介護事業含む)

令和4年度の特養は前年度に引続き利用者数も増え、10月には定員数の40名に達したものの、その後は退荘者も多く37名前後の時期が続いたものの、稼働率は90%を越えました。ただし、最近になって亡くなる方が多くなっており、介護度の高い重度利用者が多いことから、しばらくは体調の良い状態が続いても、急に体調を崩す方が多い状況にあります。また、新型コロナウイルス拡大防止のため昨年も面会の中止を行い、職員についても不要不急の移動を控えて貰いました。前年度も幌延町内での感染がありましたが、さいわいなことにごくら荘特養利用者や職員の感染はこれまでありませんでした。最近では徐々に道内や宗谷管内の感染者数が減少傾向にあり5月からは5類になりますが、今後も引続き道内外の感染状況を見て、面会制限解除の時期等について他職員とも協議してまいります。また、職員の感染注意に対する行動に引続き気を付け、ごくら荘から感染者が出ない様子を付けていかなければならないと考えています。新年度についても職員数の確保を進め職員の負担を軽減し、定員数を40名に戻して介護報酬増につなげるとともに、今後も虐待防止や利用者のための業務改善に積極的に取り組み、コロナで面会できなかったご利用者のご家族のつながりを回復させたいと考えております。

短期入所については、稼働率58%の稼働率から始まったもののその後は利用者数が増えましたが、ロングショートが増えた7月頃からようやく稼働率が増え、11月には77%を超えて1月には初めて80%を超えました。引続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用前に本州や道内の一部地域に移動した方には、PCR検査や一定期間利用を控えて貰う措置も引続きとらせて頂き、利用の際には医療的抗原検査で陰性を確認させていただいております。今後も利用者の方の健康状況の変化をこまめにチェックし、病気を早期発見し、診療所をはじめとする各病院への早期治療につながる様に対応していきます。

1. サービスの概要、定員等

(1) 介護老人福祉施設

① 概要

介護保険制度で原則として「要介護3～5」の認定を受け、常時介護を必要とし、家庭において適切な介護を受けることが困難な方に対して、食事・入浴・排泄等の日常生活全般に関する介護サービスを提供します。なお、要介護1や要介護2の方であっても、やむを得ない事情により、特別養護老人ホーム以外での生活が困難な方については、特例的に入所できます。

②定員 40名

③現員 34名

令和5年3月15日現在

保 険 者		男性	女性	計	
幌 延 町		3	15	18	
豊 富 町		5	7	12	
遠 別 町		0	1	1	
猿 払 村		0	1	1	
稚 内 市		1	1	2	
計		9	25	34	
介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
	0	2	14	7	11
平均介護度		3.79	平均年齢 83.9歳 (53～97)		
待機者		6	(町内 3 ・ 町外 3)		

(2) 短期入所生活介護

①概要

介護保険制度で「要支援1か2、要介護1～5」の認定を受けた方に対して、家族の精神的身体的負担を軽減するために、短期間施設を利用して食事や入浴等の生活サービスを提供する。

②定員

8名

2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重

- (1) 常に高齢者への尊敬の念を持ち、個人の尊厳に配慮したサービスの提供を行う。
- (2) 本人と家族の意向を尊重した介護計画（ケアプラン）を作成し、説明を行う。
- (3) 利用者一人一人の自己決定の機会を設けて、それに対応する。
- (4) 職員間での介護サービス情報の共有を行うとともに、報告・連絡・相談を徹底する。

3. 利用者の健康管理

- (1) 健康状態をチェックして、日々の変化を把握する。
 - ・体温測定、脈拍測定、血圧測定、体重測定
 - ・早期発見、早期受診、早期治療
- (2) 嘱託医師による定期回診を実施する。
 - ・町立診療所医師による毎週木曜あるいは金曜日の回診の実施
- (3) 施設内における感染症と食中毒の予防対策を推進する。
 - ・新型コロナワクチンの接種
 - ・インフルエンザワクチンの接種
 - ・肺炎球菌ワクチンの接種
 - ・ノロウイルス等食中毒発生時の対応マニュアル研修の実施
 - ・施設内感染予防対策委員会の設置
 - ・食品の汚染防止

4. 安全・衛生管理

- (1) インシデント及び事故報告の分析と情報共有
 - ・報告書の整備と事故防止会議の開催
 - ・誤薬事故防止の為のチェックの確実な実施
 - ・適切な処置と緊急時の対応
 - ・事故防止に対する意識の高揚
 - ・サービス内容の点検と共有
- (2) 防災安全対策
 - ・避難訓練の実施 年2回
 - ・自然災害避難訓練 年1回

- ・消防用設備点検 年2回
- (3) 衛生管理対策
 - ・施設内外の清掃の徹底
 - ・施設設備及び食品取扱並びに給水、汚物処理設備の点検
 - ・居室の清掃・消毒・防臭
 - ・地下タンク漏洩検査等

5. 職員の資質向上と人材育成の促進

- (1) 職員研修の充実
 - ・年間研修計画の策定
 - ・職場内研修の開催
 - ・新型コロナ感染拡大防止によるネット配信研修の活用
 - ・各老協研修、道社協研修等の活用(新型コロナ感染終息後)
 - ・先進的な他施設への実習研修の実施(新型コロナ感染終息後)
 - ・研修後の報告
- (2) 専門資格取得の費用の助成
 - ・介護福祉士、社会福祉主事、介護支援専門員、社会福祉士等
- (3) 資格取得のための研修受講に対する義務免除

6. 処遇・ケアの充実

- (1) 日常生活動作能力（ADL）の維持・向上
 - ・食事、洗面、排泄等残存能力の維持・向上
 - ・嚥下体操による嚥下訓練
 - ・離床の促進（昼夜逆転防止）
- (2) 日中活動の充実
 - ・お楽しみ会やレクリエーション大会の実施
 - ・外出行事の実施

7. 虐待防止・接遇委員会の設置

- ・高齢者虐待防止指針の設定
- ・高齢者虐待と不適切ケアの防止
- ・高齢者虐待対応マニュアルの作成
- ・利用者対応のための研修実施

8. 記録と情報の共有化

- ・パソコンによる情報管理の共有化
- ・パソコン記録による業務内容の改善

9. 家族や地域への情報提供

- ・ホームページを利用した行事の案内と利用者の方の最新情報の提供
- ・施設の情報を発信するこざくら荘広報誌の発行
- ・家族会総会での行事写真のスライド紹介等の担当者からの説明と家族の方からの要望への対応。

1 0. 町外福祉有償運送サービス

- ・ ござくら荘が特養入荘利用者を実施しているサービスを、町民まで対象を広げて行う町外への通院移送サービス。
- ・ 対象者
 - ①身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方
 - ②介護保険法に規定する要介護認定（要介護1～5）を受けた方
 - ③地域ケア会議において、公共交通機関を一人で利用することが困難と判断された方

1 1. その他

- ・ 専門機関との連携
 - 福祉調整会議（医療、社協、保健センター、役場等）
- ・ 看取り介護の実施（看護師在職時）
- ・ 家族交流の促進（コロナ感染状況で判断）
 - 外出・外泊の推奨
- ・ 地域との交流・触れ合い（コロナ感染状況で判断）
 - ボランティア活動の推進
 - 体験学習の積極的受け入れ
- ・ 楽しい食事の提供
 - 衛生的で安全な食事の提供
 - 栄養や健康面に配慮した、食べやすい食事・喜ばれる食事の提供

1 2. 各種会議等の開催

- ・ 給食会議
- ・ ござくら運営会議
- ・ 職員全体会議
- ・ ケア会議
- ・ 係会議
- ・ 事故防止会議
- ・ ケース会議
- ・ 身体拘束改善委員会
- ・ 感染対策委員会
- ・ 業務改善委員会
- ・ 施設内研修委員会
- ・ 虐待防止・接遇委員会
- ・ 広報委員会
- ・ 施設内入居検討委員会
- ・ ござくらサロン検討委員会
- ・ プロジェクト委員会
- ・ 入居判定委員会

IV. デイサービスセンター運営計画

令和4年度のデイサービスも、「送迎サービス」付きの総合事業を実施しましたが、3年度同様、総合事業対象者であっても、この事業を利用することはなく、年間を通して2単位目の夕方デイサービスの利用はありませんでした。利用者の方も短期利用に切り替える方や長期入院の方もいましたが、新規利用する方がこれまでよりも多い傾向にありました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用前に本州や道内の一部地域に移動した方には、引続き、PCR検査や一定期間利用を控えて貰う措置もとらせて頂き、幌延町内で感染者が発生した際には、家族から感染した職員がいましたが、幸い感染が拡大することはありませんでした。利用者の方の中に濃厚接触者の方がいたため念のために営業を中止させて頂いたほか、暴風雪による天候不順で市街地以外の営業を中止せざるを得ないこともありました。

令和5年度も常勤の看護職員と介護員が揃い、総合事業等が引続き実施でき、利用者の方が参加して喜ばれる行事やサービスを企画したり、利用予定日に来られなかった方へ利用日の振替えを行う等して、ご利用者やご家族の皆様のご利用し易さを考慮しながら、毎日通いたいと思っただけのデイサービスを目指して、サービスの向上に努めていきたいと考えております。

1. サービスの概要、定員等

①概要

要介護者及び総合事業1単位～ 現行の通所介護相当

「要支援1か2、要介護1～5」の認定を受けて家庭で暮らしている方を対象とし、利用者の身体・精神機能の維持と向上、また生活の質を高めるとともに、家族の精神的・身体的負担を軽減するために施設に通ってもらい介護サービスを提供する。

総合事業2単位～ 夕方の通所介護相当

「要支援、又は、要支援と同等状態」との認定を受けて家庭で暮らしている方で、送迎サービスを利用してもらいながら入浴や夕食サービスを提供する。

②定員

要介護者及び総合事業1単位～ 現行の通所介護相当

要介護、要支援の方あわせて20名（月～金曜日）

総合事業2単位～ 夕方の通所介護相当

要支援、又は、要支援と同等状態の方10名（月～金曜日）

③利用料金

要介護者～ 現行の通所介護料金相当（介護給付の基準を基本とする）

要支援1 ～ 384円/1回（1週1回）
要支援2 ～ 395円/1回（1週2回）
総合事業2単位 ～ 夕方の通所介護相当
基本料金 140円、食事料金 525円

2. 通所介護計画に基づくサービス提供

ケアプランに基づいた適正な通所介護計画を作成し、利用者及び家族の意向と状況把握に努め、全ての利用者がより良い在宅生活を継続できるよう支援します。

3. 機能訓練

(1) 日常動作訓練

利用者個人の有する能力・可能性を尊重し、一人一人の個別性を尊重した自立支援を目指しサービス提供を行います。

- ・移動～歩行の見守り、適切な歩行器具の紹介、車椅子操作の指導及び介助
- ・排泄～トイレ動作の訓練、見守り、介助、声かけ誘導
- ・その他必要な身体の介護

(2) アクティビティ

- ・レクリエーション、創作、行事等活動

(3) 集団リハビリテーション

※ 総合事業2単位は軽体操のみ

4. 入 浴

利用者が希望する場合、入浴サービスを実施する。入浴にあたっては、利用者の前回の入浴後の状況、血圧の平常値、疲労感等健康状態をチェックし、入浴に差し支えないか判断する。なお、判断においては、本人の意思の確認、家族の同意を得ることも考慮する。

- ・一般浴、リフト浴
- ・入浴に係るその他の介護

衣類着脱、身体の清拭、洗髪・洗身、浴室内外の移動、浴槽の出入り等

※ 総合事業2単位は見守り中心

5. 送 迎（総合事業市街地のみ該当）

利用者個人の心身状態及び地理的状況等を考慮した送迎車両・送迎ルートを設定し、無理のない送迎サービスを提供します。また、安全第一を念頭に置いた走行、及び車両の定期的な点検・整備を行い利用者の安全確保に細心の注意を払うとともに、車両内外の清掃を徹底し、利用者が快適に乗車できるよう努めます。

6. 給 食

利用者個人の状態及び嗜好を把握し調理形態の検討を行い、栄養面・食事制限等に配慮しながらも、利用者が食に喜びを感じられるような食事サービスを提供します。なによりおいしく、楽しく召し上がっていただくことを基本に援助を行います。

- ・食事介助（食事状況の見守り）
- ・嚥下状態及び食事摂取量の観察
- ・嚥下体操による嚥下訓練

※ 総合事業2単位は見守り中心

7. 健康状態の確認

利用者の健康状態を観察・把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見・早期対応に努めます。緊急時は家族及び主治医との連携による迅速かつ最善の対応に努めます。また、感染症予防のための適切な対応及び対策の徹底を図ります。

(1) 健康チェック

顔色・表情・言動などの変化を注意深く観察し、その日の入浴や活動に差し支えないか判断する。

- ・体温、脈拍、血圧測定、状態観察

(2) 健康相談

利用者と日頃から積極的にコミュニケーションを図り状態把握に努め、観察経過を明らかにしておく。

※ 総合事業2単位はバイタルチェック中心

8. 年間行事

暖かい時期には、散歩等進んで戸外に出かけ、行動範囲を広げられるよう取り組むとともに、季節にあった行事を積極的に実施する。

9. 衛生管理

浴室の清掃の徹底と検査

- ・デイサービス循環式浴槽の配管洗浄とレジオネラ検査

令和5年度 行事・業務予定表

月	特 養 ・ 短 期 入 所		デ	職員関連予定	施設管理予定
	行事予定	看護予定	イ 行事・看護予定		
4月	誕生会(夕食時)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 調理実習(カレー)	・毎月実施 こざくら運営会議 給食会議 ケア会議 福祉調整会議 業務改善委員会 ケース会議	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)
5月	誕生会(夕食時) ショッピング(外出) こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 デイカフェ (喫茶コーナー)	・随時開催 虐待防止接遇委員会 職員全体会議 事故防止会議 係会議 感染対策委員会 身体拘束改善委員会 (4月、7月、 10月、1月) 避難訓練 (6月、9月、 10月)	各車輛点検整備
6月	誕生会(夕食時) 施設内レクレーション大会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 運動会レク大会		各車輛点検整備 ガラス清掃 洗車(随時)
7月	誕生会(夕食時) 昼食会(外食)	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練 健康診断	バイタルチェック 体重測定 誕生会		各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検
8月	誕生会(夕食時) 夏まつり 荘外昼食会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会		各車輛点検整備 洗車(随時)
9月	誕生会(夕食時) 長寿祭り(町主催) 敬老会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会	職員健康診断 防災避難訓練 (第一水曜日)	各車輛点検整備
10月	誕生会(夕食時) お楽しみ会 こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 健康診断 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 デイカフェ (喫茶コーナー)	避難訓練 身体拘束改善委員会 新型コロナ ワクチン接種	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)
11月	誕生会(夕食時) お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 インフル予防接種 新型コロナ予防接種 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 寿祭り	職員インフルエンザ 予防接種	各車輛点検整備 荘内ワックス掛け
12月	誕生会(夕食時) 餅つき忘年会 クリスマス会 お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 柑橘風呂(ｶﾝ皮) 冬至		各車輛点検整備 洗車(随時) 荘内ワックス掛け 大掃除
1月	誕生会(夕食時) 新年会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会		各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検
2月	誕生会(夕食時) 節分豆まき	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 節分レク		各車輛点検整備
3月	誕生会(夕食時) 桃の節句 こざくらカフェ (喫茶コーナー)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 ひな祭り桜餅甘酒作り デイカフェ (喫茶コーナー)	介護員健康診断	各車輛点検整備

令和5年度 職場外研修等予定

【法人役員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道社協	法人役員専門研修会	ネット配信	11月	未定

【施設長】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協定期総会	旭川市	5月	1名
道北老施協	道北老施協施設長研修会	旭川市	10月	1名
宗谷老施協	宗谷老施協定期総会	稚内市	6月	1名
宗谷総合振興局	集団指導	ネット配信	9月	1名

【事務員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協事務職員研修会	未定	未定	1名
宗谷老施協	経営研修会	未定	未定	1名
民間共済会	業務説明会	未定	未定	1名
吉岡経営センター	会計セミナー	未定	未定	2名

【生活相談員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協生活相談員・ケアマネジャー研修会	ネット配信	未定	1名
道社協	相談援助職員専門研修	未定	未定	1名
独自研修	施設実習研修	未定	未定	1名

【看護師】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協看護職員研修会	未定	未定	1名

【介護員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協介護職員研修会	未定	未定	1名
道北老施協	道北老施協介護職員初任者研修会	未定	未定	1名
道社協	新任介護員研修	旭川市	8月	1名
道社協	介護職員専門研修Ⅰ	旭川市	7月	1名
道社協	介護職員専門研修Ⅱ	旭川市	9月	1名
宗谷老施協	サービス向上・スキルアップ研修会	未定	未定	1名
道社協	虐待防止実践研修	ネット配信	未定	1名

【栄養士・調理員】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
北海道栄養士会	宗谷支部春期研修会	稚内市	未定	未定
北海道栄養士会	宗谷支部研修会	ネット配信	未定	未定
稚内保健所	調理従事者研修会	稚内市	未定	未定
道北老施協	道北老施協栄養士・調理員研修会	稚内市	未定	未定

【安全運転管理者】

主 催	研 修 名 又 は 研 修 内 容	開催地	時期	人員
安全運転管理者協会	安全運転管理者等講習会	天塩町	未定	1名

令和5年度 職場内研修等予定

研修名又は研修内容	研修内容	場 所	時 期	人 員
感染症実技研修会	手洗い方法等	荘内	5月	全職員
介護研修（配信）	身体拘束—スピーチロックについて	荘内	7月	全職員
介護研修（配信）	未定	荘内	8月	全職員
介護研修（配信）	虐待防止に関する理解	荘内	10月	全職員
感染症実技研修会	感染症嘔吐処理実習	荘内	11月	全職員
介護研修（配信）	未定	荘内	12月	全職員
介護研修（配信）	ハラスメント研修	荘内	1月	全職員